

腐葉土が出来るまで！

10月～11月、公園内の落ち葉を集め、堆積場所に積み込みます。



天地返し作業を年2回（5月・8月頃）行い、均等に発酵させます。



5月頃、出来上がった腐葉土を袋に詰めます。



環境にやさしい堆肥として公園内の花壇などで利用しています。



「落ち葉の会」の活動 ～エドウィン・ダン記念公園にて～



勉強会や意見交換などを行い、腐葉土作りに役立っています。

「落ち葉の会」で活動されている方にお話を聞きました。



◀「落ち葉の会」
伊藤 寿美子さん

腐葉土に興味を持ったことがきっかけで「落ち葉の会」に参加しました。この会の活動を通して、集めた落ち葉が変化していく様子が観察できたり、腐葉土という成果を見たりすることができるので、やりがいを感じます。落ち葉集めや天地返しなども、みんなと一緒に作業をするので、とても楽しいですね。落ち葉のリサイクルは、環境にもよい取り組みだと思います。これからも無理をせず楽しく続けていきたいですね。

落ち葉を楽しむ



▲落ち葉のプールで遊ぶ子どもたち（藻岩下公園にて）

南区のそのほかの取り組み

ボランティアグループを支援したり、町内会の講習会や小学校の環境に関する授業で、落ち葉を使った工作を紹介したりしています。

剪定枝等のリサイクル

枯損木や剪定枝のリサイクルは、北区篠路のごみ資源化工場などに持ち込んで処理をしなければなりません。そのため南区では、工場までの運搬距離が遠いこともあり、平成16年からは2年に1度程度、貯蔵した枯損木や剪定枝の一部を希望する方へ配布することにしました。配布日には毎回多くの方が取りに来ていることから、今後も積極的に配布しようと考えています。



▲剪定枝等の配布

【この特集の内容に関する問い合わせ先】

南区土木部維持管理課公園緑化係

☎581-3811

